

学部 / 人間科学領域 / 環境の理解

科目コード : 110301

環境物理学 Environmental physics

担当教員	小林 宏光				
実務経験					
開講年次	1年次前期	単位数	1	授業形態	講義・演習
必修・選択	選択	時間数	15		
Keywords					
学習目的・目標	看護動作におけるボディメカニクスや吸引・ドレナージにおける圧力など、看護行為の理解・修得のためには、その背景として現象の物理学的理解が必要な面がある。このような観点から、運動、エネルギー、圧力、熱などの基本的な内容について講義する。				
授業計画・内容					
回	内容				
1	●単位系について 現象の物理学的理解の基本となる単位系について解説する				
2	●運動と力 物体の運動における質量と力の関係について解説する				
3~4	●運動と力 物体の運動における速度、加速度、位置の関係について解説する				
5	●仕事とエネルギー 仕事の物理学的定義、位置エネルギー、運動エネルギー、仕事量の算出方法について解説する				
6	●モーメント てこの原理とモーメントの釣り合いについて解説する				
7	●モーメント モーメントの釣り合いについて応用的事例を解説する				
8	●まとめと演習				
教科書					
参考図書等					
評価指標	学期末に筆記試験を行う。				
関連科目					
教員から学生へのメッセージ	高校で物理を履修していない人や苦手だった人を対象とした講義です。看護技術の理解のためにも最低限の物理学の知識は必要です。物理が得意な人よりも苦手な人の履修を歓迎します。ルート(平方根)の計算ができる電卓が必要です(100円ショップのでOK)。				